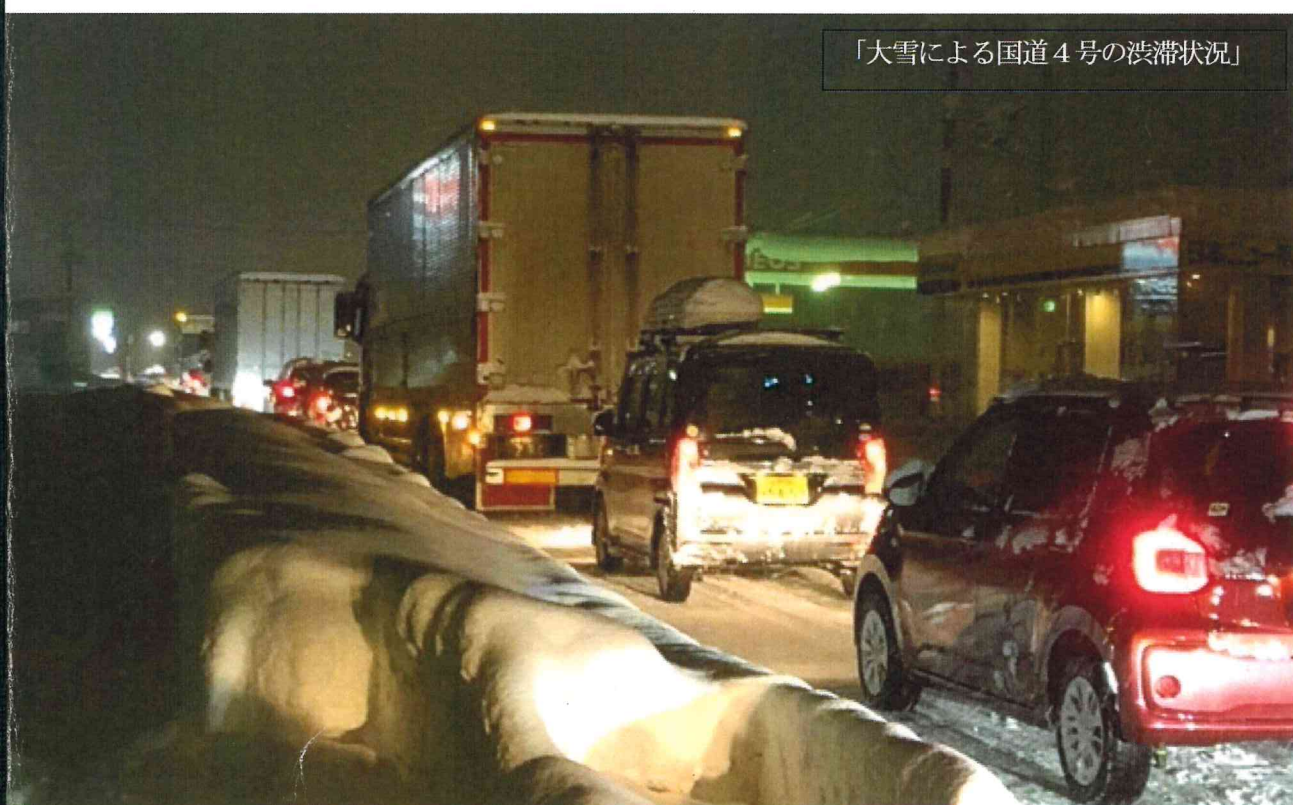


岩手県知事
達増 拓也 様

要 望 書

一般国道4号金ヶ崎拡幅の事業促進等について



一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会
金ヶ崎町 金ヶ崎町議会

要 望

金ケ崎町の念願である金ケ崎拡幅事業が平成29年度事業化となり、令和元年度から用地買収に着手し、毎年度、精力的に事業を推進いただいておりますことに深く感謝申し上げます。令和5年度は引き続き餅田橋の道路構造物設計に着手する予定であるなど、更なる事業の進捗を期待しております。

岩手中部（金ケ崎）工業団地は、従来からの自動車・半導体・医薬品のほか、関連業となる流通業などの新たな進出が続き、地方創生を加速させる一大産業拠点が当町において更なる成長を遂げております。しかしながら、当町内における国道4号の2車線区間では、慢性的な交通渋滞、特に冬期における降雪による交通障害が発生しており、物流のボトルネックとなっております。北上拡幅や水沢東バイパスの事業完成が見えてきた中、当町内における国道4号が、ますます物流のボトルネックになるのではないかと危惧しております。進出企業や周辺住民からも、渋滞解消に効果的な4車線化の早期供用開始を望む声が日に日に大きくなっております。

当町にとって国道4号沿線は、これからの人口減少社会におけるまちづくりを考える上で重要となる、「コンパクト＋ネットワーク」の中心市街地を担う多様な機能が求められています。拡幅事業を機に、道路インフラ機能の向上、冬期における降雪による交通障害の解消とともに、当町が推し進めるJR六原駅における駅前周辺整備と連携した公共交通の活性化や民間開発の誘導による賑わい創出など、国土強靱化に寄与する道路環境整備は、住民生活の満足度向上につながるあらゆる施策と重層的に連携します。

つきましては、当町の喫緊の課題である定住対策や地域の持続的な発展に非常に重要な役割を果たす金ケ崎拡幅事業の着実な整備促進を強く求めるものであり、以下の項目を要望いたします。

記

- 1 一般国道4号金ヶ崎拡幅の事業促進を図ること。
- 2 国の公共事業関係費を、平成21年度以前の7～8兆円規模にまで回復させるべく大幅な増額を図るとともに、必要かつ十分な公共事業予算の安定的・持続的な確保を図ること。
- 3 「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」について、必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。また、激甚化・頻発化する大規模自然災害時の脅威・危機に即応するための、地方整備局、河川国道事務所の体制の更なる充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと。
- 4 地域経済の活性化を図るため、「重要物流道路」として指定された幹線道路等のネットワークについて、地域ニーズに応じた必要な連携構築、機能強化並びに修繕・除雪に係る必要かつ十分な予算確保を行うこと。

令和 5年10月 2日

一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会
会長（瘤木自治会長）

伊藤利浩



金ヶ崎町長

高橋寛寿



金ヶ崎町議会議長

伊藤雅章



一般国道4号金ケ崎拡幅の必要性及び効果

一般国道4号金ケ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会
金ケ崎町 金ケ崎町議会

北上金ケ崎 I C

至 北上市街
部4車線供用済
(北上拡幅)

三ヶ尻交差点改良事業効果
(H28.3.31供用開始)



<改良前>
渋滞距離、<上り>600m、5分18秒
通過時間 <下り>500m、2分40秒

<改良後>
<上り>160m、1分18秒
<下り>200m、53秒

資料：岩手河川国道事務所提供

トヨタ自動車東日本(株)(R3.7.31岩手日報)

- ・2021年7月新型小型車「アクア」(2代目)販売開始。
- ・岩手工場では1年間で約30万台を生産。
- ・大衡工場、岩手工場の2011年からの変化
 - ・東北の部品仕入先 **約100拠点 ⇒ 1.7倍に拡大**
 - ・東北の関連雇用 **約8,000人増加**
 - ・自動車・部品の出荷額 **8,000億円増加**

<慢性的な渋滞区間>



アイシン東北
シオノギファーマ 金ケ崎工場
デンソー 岩手
25社が立地 従業員約6,000人

トヨタ自動車東日本 岩手工場

岩手中部(金ケ崎)工業団地

事業促進要望区間
(現在2車線)
L≒5.2km

町道(4車線) L=6.2km

国内第3拠点 成長着々

トヨタ東日本きょう発足10年



岩手工場 本県経済けん引

トヨタ自動車東日本の主な沿革

1946年4月	岩手自動車工業(岩手県岩手市)設立
50年6月	セントラル自動車(東京都品川区)設立
93年11月	岩手自動車工業(金ケ崎町)操業開始
97年7月	トヨタ自動車東北(宮城県大和町)設立
2011年3月	東日本大震災発生
12月	東北初のハイブリッド車「アクア」、岩手県で初めて生産開始
12年4月	岩手県初のトヨタ自動車販売店(金ケ崎)開設
12年12月	岩手県初のトヨタ自動車販売店(大和町)開設
16年2月	「ヤリス」生産開始(岩手工場)
18年10月	「アクア」生産開始(岩手工場)
20年2月	「ヤリス」生産開始(同)
8月	「ヤリス」生産開始(同)
21年7月	新型「アクア」生産開始(同)

今秋製造開始 予定車両



レクサス「LBX」

製造されている車両



ヤリス アクア



古寺交差点

古寺交差点を通るキャリアカー
約200便/日(宮城へ出荷)

水沢 I C 至 水沢市街(水沢東バイパス)

自動車関連企業の進出を支援する国道4号

一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会
金ヶ崎町 金ヶ崎町議会

- 東日本大震災後、自動車関連企業では部品供給を行う企業の進出・設備投資拡大を通じて、東北全体の復興に貢献
- 岩手県は自動車関連の製造品出荷額が増加しており、対象地区周辺(県南地域※)は県内生産の9割以上を占める

※県南地域:花巻市、北上市、金ヶ崎町、奥州市、平泉町、一関市

▼自動車関連の部品・完成車の輸送



■県南地域における企業の進出・設備投資が加速

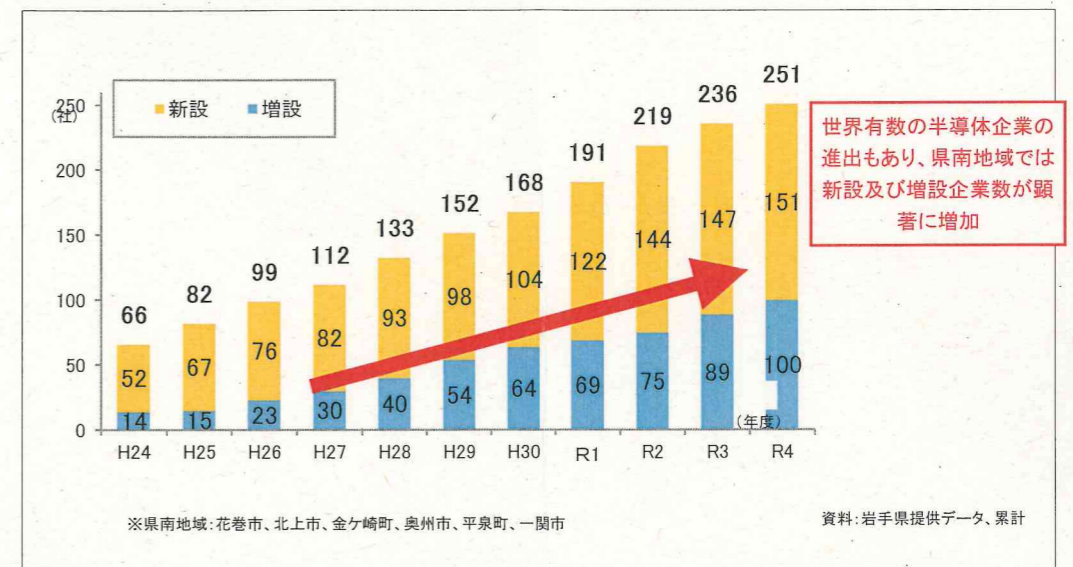


図1 県南地域の企業進出状況(累計)

■自動車関連の製造品出荷額の高いシェア

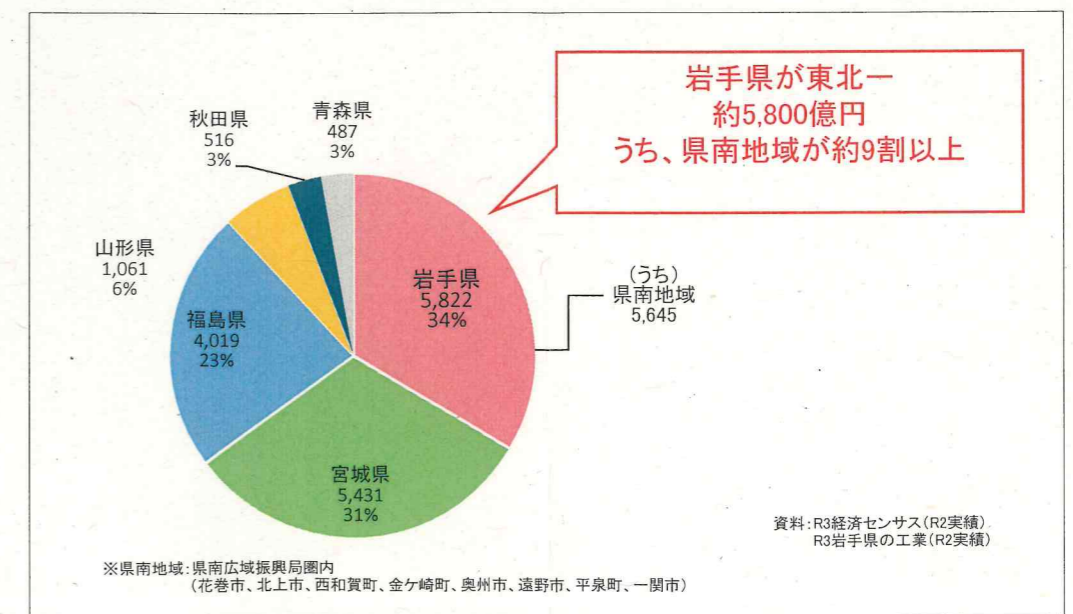
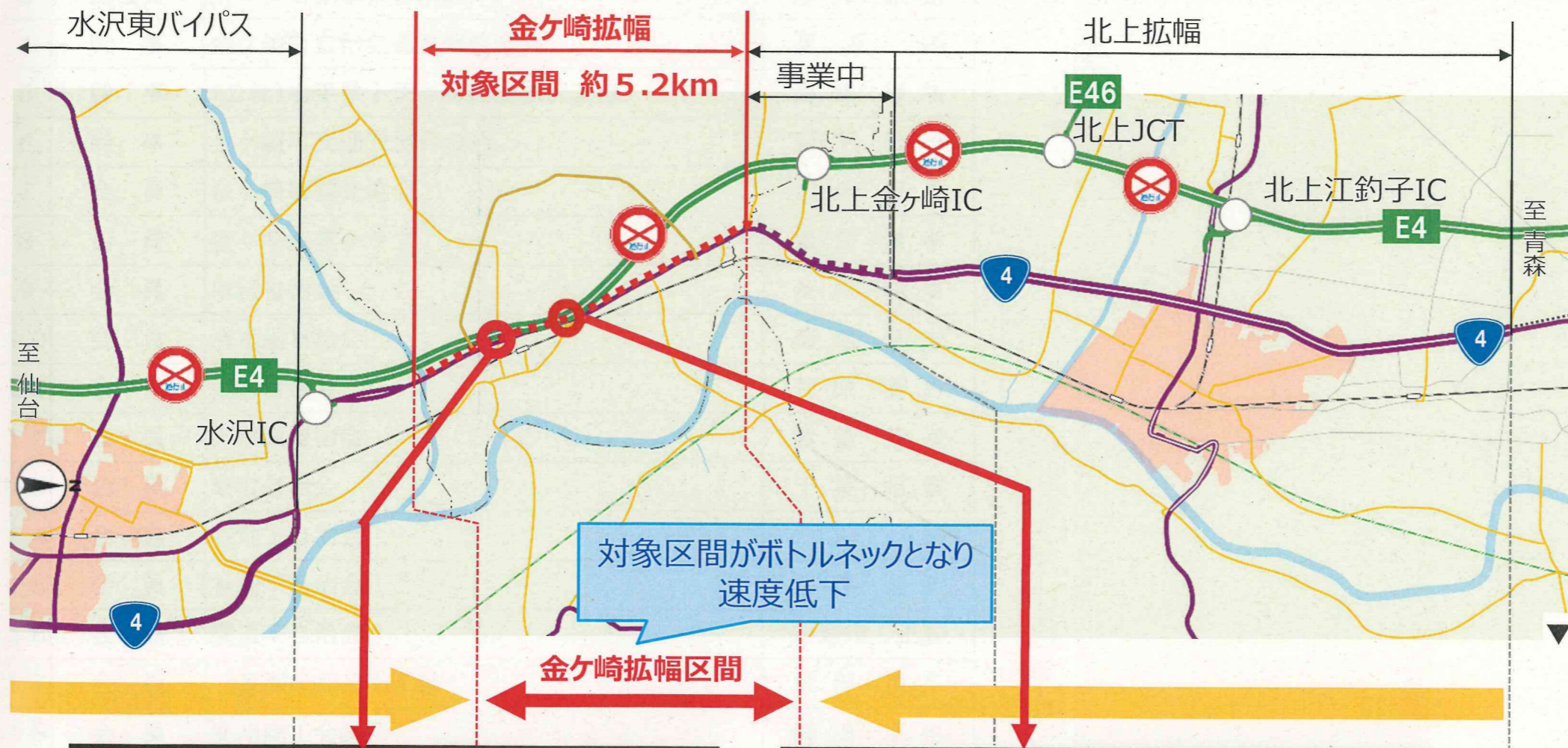


図2 東北地方県別の輸送用機械器具製造品出荷額

豪雪による国道4号の交通障害の状況

一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会
金ヶ崎町 金ヶ崎町議会

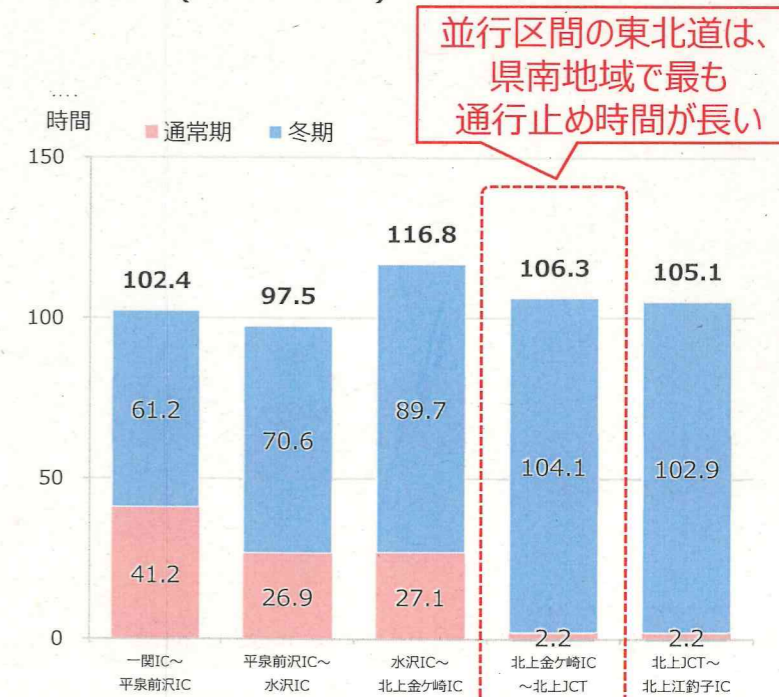
- 並行する東北道 水沢IC～北上金ヶ崎IC間は、交通事故や気象条件の悪さ等による通行止め時間が県南地域で最も長い。
- 東北道通行止め時には、国道4号に交通が集中し、対象区間では著しい渋滞が発生。
- 4車線化により、東北道通行止め時においても円滑な走行確保が期待。



▼令和2年12月16日の高速道路通行止めの状況

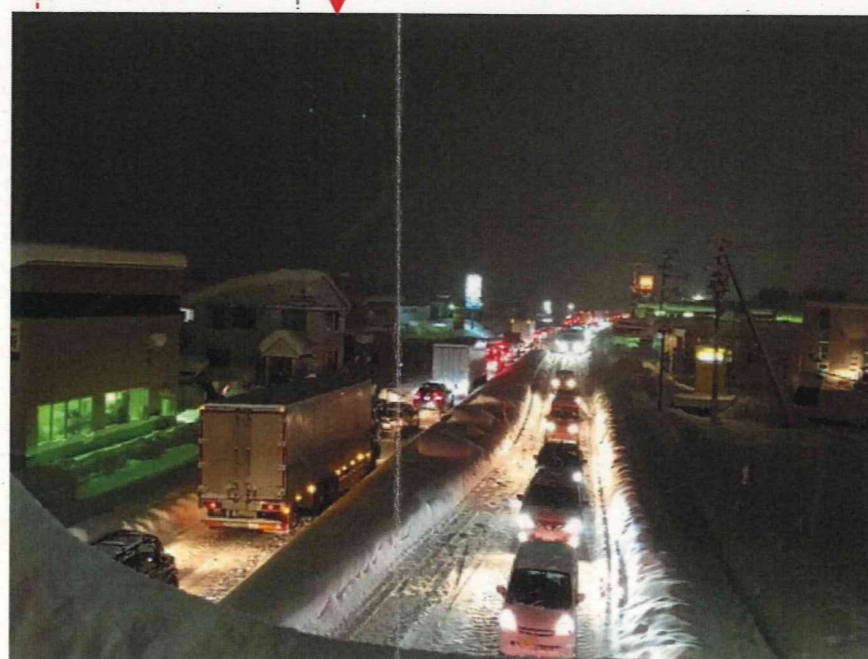
12/16	交通事故のため全面通行止め 東北道 一関IC～北上江釣子IC 2時間55分(11:45-14:40)
12/16	降雪視界不良のため上り線通行止め 東北道 一関IC～北上江釣子IC 2時間20分(14:40-17:00)
12/16	降雪視界不良のため下り線通行止め 東北道 水沢IC～北上江釣子IC 2時間55分(14:40-17:35)

▼5年間(H27～R1)の東北道通行止め時間



資料：NEXCO東日本

※工事、その他要因に伴う通行止め除く



一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会 会員名簿

	役 職	所 属 団 職	氏 名
1	会 長	瘤木自治会	伊 藤 利 浩
2	副会長	金ヶ崎町商工会	菊 地 清 晴
3	副会長	トヨタ自動車東日本(株)	藤 井 雅 則
4	幹 事	金ヶ崎町自治会長連絡協議会	菅 原 純
5	幹 事	(公社)岩手県トラック協会水沢支部	海 鋒 徹 哉
6	幹 事	金ヶ崎町交通安全母の会	岩 下 敬 子
7	会 員	金ヶ崎町観光協会	高 杉 郁 也
8	会 員	金ヶ崎企業クラブ	森 分 清 孝
9	会 員	中村自治会	及 川 利 美
10	会 員	清水端自治会	菊 地 信 夫
11	会 員	荒巻自治会	菅 原 英 男
12	会 員	下平沢自治会	渡 邊 芳 幸
13	会 員	東町自治会	千 葉 昭 廣
14	会 員	谷地上自治会	千 田 一 三
15	会 員	谷地下自治会	佐 藤 浩 幸
16	会 員	横道下自治会	小野寺 正嘉
17	会 員	三菱製紙(株)北上工場	太 田 禎 二
18	会 員	奥州商工会議所	鎌 田 卓 也
19	会 員	アテルイの里・胆江工業クラブ	藤 井 雅 則
20	会 員	北上商工会議所	佐 藤 直 也
21	会 員	北上工業クラブ	佐 藤 満 義
22	会 員	岩手ふるさと農業協同組合	後 藤 元 夫
23	会 員	(公社)岩手県トラック協会北上支部	高 橋 和 彦
24	会 員	イオンスーパーセンター(株)金ヶ崎店	木 村 三 男
25	会 員	(株)北日本銀行金ヶ崎支店	齊 藤 正 樹

一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備 事業促進期成同盟会主な活動の歩み

令和2年度

実施年月日	事業内容
2.9.17	事業促進要望（国土交通省岩手河川国道事務所） ※平井康幸所長ほか3名
2.9.17	事業促進要望（岩手県県土整備部） ※中平善伸部長ほか2名
2.9.17	事業促進要望（国土交通省東北地方整備局） ※梅野修一局長ほか3名
2.9.23	事業促進要望（国土交通省） ※吉岡幹夫道路局長
2.9.23	事業促進要望（財務省） ※藤崎雄二郎主計局主計官

令和3年度

実施年月日	事業内容
3.5.24	令和3年度期成同盟会総会
3.7.5	事業促進要望（国土交通省岩手河川国道事務所） ※平井康幸所長ほか3名
3.7.5	事業促進要望（国土交通省東北地方整備局） ※稲田雅裕局長ほか3名
3.7.14	事業促進要望（岩手県県土整備部） ※田中隆司部長ほか3名
3.7.28	事業促進要望（国土交通省）※Web要望 ※大西英男副大臣
3.7.28	事業促進要望（国土交通省）※Web要望 ※佐々木正士郎道路局次長
4.3.15	事業促進要望（国土交通省） ※加藤鮎子大臣政務官

令和4年度

実施年月日	事業内容
4.5.19	令和4年度期成同盟会総会
4.7.11	事業促進要望（国土交通省岩手河川国道事務所） ※近藤修所長ほか3名（写真①）
4.7.11	事業促進要望（岩手県県土整備部）（写真②） ※田中隆司部長ほか3名
4.7.12	事業促進要望（国土交通省東北地方整備局） ※山本巧局長ほか3名（写真③）
4.8.1	事業促進要望（国土交通省・財務省） ※要望書送付
4.8.31	事業促進要望（国土交通省）※Web要望（写真④） ※西田昭二大臣政務官、藤原崇衆議院議員、佐々木正士郎道路局次長

活動状況写真（令和4年度）

写真①



写真②



写真③



写真④



大会決議

岩手県南地域で最も交通渋滞が激しい一般国道4号金ヶ崎区間の交通渋滞を解消し、地域の生活環境及び地域産業並びに地域雇用の振興に寄与することを目的として、平成22年度に設立した「一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備早期着工促進期成同盟会」による早期着工促進要望活動も、本年で7年目を迎えた。

期成同盟会設立後、岩手中部（金ヶ崎）工業団地では、自動車関連産業の集積が行われ、より一層の産業振興及び雇用創出が図られているほか、隣接する北上南部工業団地内では、東北最大規模の「日本郵便株式会社岩手郵便局」が5月から本格的に業務を開始し、また物流拠点としては北東北最大級となる「大和ハウス工業株式会社物流センター」が今年の10月に完成予定など、物流の一大拠点化も進んできているところである。

今般、関係機関のご尽力により、三ヶ尻交差点改良事業が完成し、交差点周辺の渋滞が大きく緩和されるとともに、町民の念願であった金ヶ崎区間約5.2キロメートルの4車線化が事業化された。

ボトルネックで、慢性的な渋滞が発生しているこの区間が、早期に解消されないことには、県南地域における生産性の向上、関連企業の進出等による地域経済の発展、雇用の拡大等につながっていかない。

よって、早期の4車線化整備が望まれることから、拡幅整備事業促進を目的とした「一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進期成同盟会」に名称を変え、決意を新たに『国道4号金ヶ崎拡幅の調査等事業促進』及び『道路整備に必要なかつ十分な予算の確保』について強く要望し、大会決議とする。

平成29年6月23日

一般国道4号金ヶ崎区間4車線拡幅整備事業促進総決起大会